

平成 27 年度

国土交通大臣登録
地すべり防止工事試験
受験の手引

〒105-0004 東京都港区新橋 6-12-7 (新橋SDビル 6F)



一般社団法人 **斜面防災対策技術協会**

電 話 (03) 3 4 3 8 - 0 4 9 3

F A X (03) 3 4 3 8 - 0 8 0 3

<http://www.jasdim.or.jp>

目 次

平成 27 年度登録地すべり防止工事試験スケジュール表	1
I. 受験資格	2
II. 試験の内容について	2
III. 試験の免除	3
IV. 受験申込みに必要な書類	3
V. 受験関係書類提出先	4
VI. 申込書類の作成方法	4
VII. 受験料	10
VIII. 受験にあたっての注意事項	10
IX. 地すべり防止工事士の登録及び登録料	11
X. その他の注意事項	11
チェックリスト	12
書類の送付に際して	13

平成27年度登録地すべり防止工事試験 スケジュール表

1. 受験受付：平成27年3月16日(月)～5月15日(金)
 - ・受験申込及び願書の入手は、協会ホームページから行ってください。
 - ・受験申込期間：平成27年3月16日(月)～4月30日(木)
 - ・願書提出期限：平成27年5月15日(金) 当日消印有効
 2. 受験票送付：試験日の10日前までに到着するように発送
 - ・受験票は、ハガキで郵送
 - ・上記日程までに届かない場合は、本部事務局まで問い合わせください。
 - ・試験会場は、協会ホームページで確認するか、各支部に問い合わせください。
 3. 一次試験実施：平成27年6月20日(土)10時30分 開始
 4. 一次試験結果通知：平成27年7月下旬
 - ・一次試験合格者には二次試験案内同封
 - ・一次試験免除者には二次試験案内と業務体験レポート提出案内同封
 - ・協会ホームページでも合格者受験番号掲載
 5. 二次試験申込受付：平成27年8月7日(金)迄に
(FAXで)
 6. 一次免除者は業務体験レポート提出：平成27年8月7日(金) 必着
 7. 二次試験実施日時・場所の通知：各試験日の1週間前までに到着するように発送
 8. 二次試験実施
 - ・平成27年9月初旬～10月初旬の指定する土曜日
 9. 試験結果通知：平成27年10月末(発送予定)
 - ・合格者には合格証および地すべり防止工事士登録案内同封
 - ・協会ホームページに合格者受験番号掲載
 10. 地すべり防止工事士登録申請受付：登録申請書発送から約10日後まで
(FAXで)
 11. 地すべり防止工事士登録証明書送付：平成28年1月上旬
 - ・登録証明書・携帯用登録証カード同封
- その他
- ・試験の進捗等、試験に関する情報は逐次協会ホームページに掲載する
 - ・協会ホームページの URL は <http://www.jasdim.or.jp>
 - ・検索サイトでは“斜面協会”で検索可能

I. 受 験 資 格

登録地すべり防止工事試験の受験資格は、地すべり防止工事等に関する**5年以上**の実務経験年数を有する者です。

この実務経験年数のうちには、**1年以上の指導監督的実務経験年数**が必要です。

※実務経験とは

- (1) 「地すべり防止工事等」に関する実務経験とは、地すべり防止工事又は調査・設計業務の経験をいいます。
- (2) 「地すべり防止工事等に関する指導監督的実務経験」とは前項の他、調査解析、工法などの計画設計、施工および管理などの監理技術者又は工事主任等として部下を指導又は監督し、施工管理等に従事した実務経験をいいます。
- (3) 実務経験には、単なる写図工若しくは労務者としての経験又は単なる庶務、会計それらに類する事務に関する経験は含みません。

II. 試験の内容について

試験は、一次試験（択一式・記述）と二次試験（面接）があります。

(1) 一次試験

● 午前の部（10:30～12:00 90分）

地すべり防止工事を施工する者が有すべき地すべりに関する一般知識・関係法令・調査・計画・設計・施工・管理についての基礎的知識問題（択一式）。

● 午後の部（13:00～16:00 180分）

地すべり防止工事を的確に施工するための関係法令・調査・計画・設計・施工・管理に関する専門的知識問題（択一式）及び体験記述（記述式2,000字程度）。

(2) 二次試験

適格性についての口頭試問（面接）を行う。

Ⅲ. 試験の免除

次の各号に掲げる者については、申請により協会の審査を経て一次試験の一部又は全部が免除されます。

Ⅲ－１ 一次試験のうち基礎的知識問題の免除

1. 技術士であって部門が建設部門（選択科目を土質及び基礎、河川・砂防及び海岸・海洋、道路とするものに限る）、農業部門（選択科目を農業土木とするものに限る）、森林部門（選択科目を森林土木とするものに限る）、応用理学部門（選択科目を地質、地球物理及び地球化学とするものに限る）又は環境部門を取得した者。

Ⅲ－２ 一次試験免除

1. 一次試験に合格し、二次試験に不合格となった者で、次年度以降3年以内に受験する者。

（注）一次試験免除者には、二次試験前に地すべり業務の体験レポート（2,000字程度）を提出するものとする。（詳しくは二次試験の案内時に通知する。）

Ⅳ. 受験申込に必要な書類

申込に必要な書類は、次のとおりです

- | | | |
|--|------------------------------------|-----|
| (1) 登録地すべり防止工事試験受験願書
(裏面に振込受付書等の写し貼付) | 所定のもの | 1 通 |
| (2) 実務経験証明書 | 所定のもの | |
| (3) 住民票（抄本） | 〔 ・ 2ヶ月以内発行のもの
・ 本籍記載のないものでよい 〕 | 1 通 |
| (4) 免除申請する者は、免除申請書及び免除の対象となる資格を証明するもの | | |
| | | 各1通 |

※ 一次試験免除申請者は、一次試験受験料の払い込みはしないでください。

※ 一次試験のうち基礎的知識問題免除申請者は一次試験受験料を払込みます。

※ 免除申請で資格を証明するものとは、

○基礎的知識問題免除の場合 ⇒ 技術士の資格証明書(選択科目がわかるもの、コピー可)

○一次試験免除の場合 ⇒ 一次試験合格通知（コピー可）

※ 受験申込みに必要な書類に記載された個人データにつきましては、登録地すべり防止工事試験の事務以外には使用いたしません。

V. 受験関係書類提出先

〒105-0004 東京都港区新橋 6-12-7 (新橋 SDビル 6F)

(一社) 斜面防災対策技術協会

電 話 (03)-3438-0493

F A X (03)-3438-0803

※巻末の「書類の送付に際して」をご覧ください

VI. 申込書類の作成方法

受験の申込は、以下の要領により申込んでください。なお、記載内容の確認および添付書類等を忘れないように十分注意してください。

1. 受験願書は、当協会ホームページの「登録地すべり防止工事試験受験申込」フォームより、以下の手順に従って作成してください。

- ①受験申込者の氏名等、必要事項を入力して送信する（仮受付）。
- ②「受験申込書類」から、PDF 版、EXCEL 版のどちらかを選択してダウンロードする。
- ③ダウンロードした書式に従って、願書及び実務経験証明書を作成する。

※PDF 版は手書きです。EXCEL 版は直接入力できます。

2. 上記により作成した「登録地すべり工事試験受験願書」「実務経験証明書」に前述「IV. 受験申込に必要な書類」に記載の書類を添えて、当協会宛に提出してください。

3. 願書記載の「氏名」の漢字が常用漢字にない場合は、願書出力後に氏名欄の余白部分に赤字で、正式な字を記入してください。

4. 願書の実務経験年数と実務経験証明書の記載事項、年月数と相違ないように注意してください。

5. 実務経験証明書を複数の者から受けるときは、それぞれ別葉にしてください。

6. 願書に添付する写真は次のとおりです。

- ①証明用カラー写真と同様のものとし、スナップ写真は不可
- ②脱帽、正面上半身のもの

③撮影後3ヶ月以内のもの（厳守）

④写真撮影の場合は、背景にも注意してください。

⑤不鮮明なもの、サングラス着用等受験者本人の顔かたちと著しく異なる場合は、受験できなくなります。

⑥登録証（携帯用）の顔写真は、受験願書の写真を使用します。

○願書記入上の注意事項

1. 本社・本庁の場合は〇〇部または〇〇局、出先の場合は事務所名等までを記入してください。

2. 申込書類と住民票の氏名・住所は必ず同一のものを記入してください。

記載例 1

※欄は記入しないでください。

出欠チェック欄		
	午前	午後
※	一次	
※	二次	

※ 登録番号

登録地すべり防止工事試験受験願書

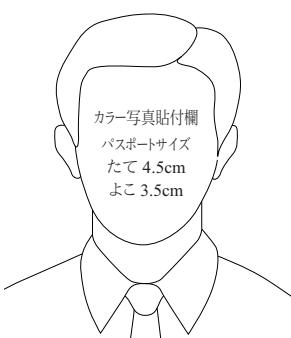
私は登録地すべり防止工事試験を受験したいので関係書類を添えて
申し込みます。

平成 27 年 4 月 10 日

氏名 防 災 次 郎 (質)

(一社) 斜面防災対策技術協会 会長殿

↓ 氏名の漢字については、
住民票と同一のものを用いては、

フリガナ	ボウサイ	ジロウ	 <p>カラー写真貼付欄 パスポートサイズ たて 4.5cm よこ 3.5cm</p>
氏 名	防 災 次 郎		
生 年 月 日	昭和 53 年 5 月 20 日 (男)		
自宅電話番号	03-1234-5678		平成 27 年 4 月 1 日撮影
自 宅 住 所	〒 105 - 0041		
	フリガナ トウキョウト ミナトク シンバシ		
	東京都港区新橋 6-12-7		
所 属 名 <small>(現在勤務している所属等について、支店名・部署まで記入。ない場合は【なし】と記入。)</small>	フリガナ シャメンボウサイタイサクカブシキガイシャ トウキョウシテン コウジカ		
	所属名	支店名	部署名
	斜面防災対策株式会社	東京支店	工事課
所属電話番号	03-5678-1234		
所 属 住 所	〒 105 - 0041		
	フリガナ トウキョウト ミナトク シンバシ		
	東京都港区新橋 6-12-47		
	エスディビル		
日中の連絡先	<input type="checkbox"/> 所属 <input type="checkbox"/> 自宅 <input checked="" type="checkbox"/> その他(携帯など) 090-1234-5678		
メールアドレス	shamen@kyokai.or.jp		
書類送付先	<input checked="" type="checkbox"/> 所属 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> その他(〒)		
実務経験年数	10 年 6 カ月 左記のうち指導監督の実務経験年数 (3 年 7 カ月) ←		
希望受験地	<input type="checkbox"/> 札幌 <input type="checkbox"/> 仙台 <input checked="" type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 新潟 <input type="checkbox"/> 富山 <input type="checkbox"/> 金沢 <input type="checkbox"/> 長野 <input type="checkbox"/> 静岡 <input type="checkbox"/> 名古屋 <input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 岡山 <input type="checkbox"/> 高松 <input type="checkbox"/> 福岡		
試験免除申請	<input type="checkbox"/> 基礎免除 <input type="checkbox"/> 一次免除 <input checked="" type="checkbox"/> 免除なし	※ 受験番号	

実務経験証明書の年
数を転記してください。

※ 整理番号

実務経験証明書の作成方法

(よくお読みになってから記入してください。)

1. 実務経験年数は受験申込み日現在で記入してください。
2. 勤務先の事業主等の記名・押印（公印）が必要です。勤務先が倒産等で、当時の事業主等の証明がとれない場合は、現在の事業主の証明でも結構です。
3. 従事の期間は、重複は認めませんので期間の重複に注意して記入してください。（例えば、H18年4月～7月までの4ヶ月間と、H18年6月～12月までの7ヶ月間の場合の実務経験年数は、重複の6・7月の2ヶ月間分を除き9ヶ月となります。）
記入後、重複期間がないか必ず確認をしてください。
4. EXCELフォームで入力の場合、実務経験計は自動計算され、その合計年月数は受験願書に自動転記されますが、念のために、間違いがないか必ず確認してください。
5. 工事箇所の地先がわかるように記入してください。（例. ○○県○○郡○○町地先）

記載例 2-1

※欄は記入しないでください。

※ 受験番号

※ 整理番号

実務経験証明書

下記の受験申請者の実務経験の内容は、下記のとおりであることを証明します。

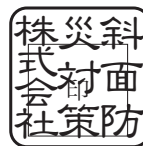
一般社団法人斜面防災対策技術協会 会長 殿

平成 27 年 4 月 10 日

(証明者) 会社名 斜面防災対策株式会社

役職名 取締役社長

氏名 斜面太郎



受験申請者	氏名	防災次郎	証明者との関係	社長と社員
実務経験				
従事の期間	(上段) 工事名			(上段) 所属機関
	(中段) 所在地			(下段) 指導監督的 実務経験表示
	(下段) 主な業務内容			
H14年 9月 から H15年 8月 まで 12 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止山腹工事 (1) 〇〇県〇〇市〇〇町地先 大口径杭挿入工			斜面防災対策(株)
H15年 11月 から H16年 4月 まで 6 か月間	山野地区地すべり防止工事 その1 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 観測孔、計器設置、測定			斜面防災対策(株)
H16年 6月 から H17年 7月 まで 14 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止工事 川井地区 その2 〇〇県〇〇郡〇〇地先 集排水工事			斜面防災対策(株)
H17年 10月 から H17年 12月 まで 3 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止(溪)工事 (3) 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 ライナープレート集水井工事			斜面防災対策(株)
H18年 1月 から H18年 9月 まで 9 か月間	豊泉地区 地すべり防止調査設計業務 〇〇県〇〇郡〇〇地先 地質調査緊急度判定対策設計			斜面防災対策(株)
H18年 10月 から H19年 3月 まで 6 か月間	緊急特別災害対策防止工事 〇〇県〇〇市〇〇地先 鋼管杭挿入工			斜面防災対策(株)

※ 1) 所属機関欄には、受験申請者が当該工事に携わった際の会社名等を記入して下さい。

2) 指導監督的実務経験の表示欄には、主任技術者、監理技術者、現場代理人等を具体的に書いて下さい。

3) 証明書が複数以上にわたるときは、それぞれ別葉にしてください。

記載例 2-2

H19年 4月から H19年 12月まで 9 か月間	山野地区 地すべり防止工事 その2 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 大口径杭打、頭部連結、排水工	斜面防災対策(株)
H20年 1月から H20年 3月まで 3 か月間	中山地区 斜面崩壊対策調査設計 〇〇県〇〇市〇〇地先 地質調査、計器設置、測定、対策工	斜面防災対策(株)
H20年 4月から H20年 8月まで 5 か月間	特補 地すべり防止対策工事 第二工区 〇〇県〇〇市〇〇地先 集水井、集排水工事	斜面防災対策(株)
H20年 9月から H21年 3月まで 7 か月間	大沢井地区 斜面崩壊工事 第四工区 〇〇県〇〇市〇〇地先 排水工、杭打工	斜面防災対策(株) ① 現場代理人
H21年 4月から H21年 9月まで 6 か月間	中之瀬地区 地すべり防止工事 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 杭挿入、法面アンカー工、集水井工	斜面防災対策(株) ② 現場代理人
H21年 10月から H22年 6月まで 9 か月間	緊急対策防止工事 調査設計 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 杭打工、法面保護工、地質調査、設計	斜面防災対策(株) ③ 主任技術者
H22年 7月から H22年 10月まで 4 か月間	平成〇〇年度 中ノ浦地区 地すべり防止工事 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 集排水、暗明きょ工	斜面防災対策(株) ④ 監理技術者
H22年 11月から H23年 2月まで 4 か月間	平成〇〇年度 地すべり対策防止工事 〇〇県〇〇郡〇〇町地先 集水井工、集排水ボーリング工、水路工	斜面防災対策(株)
H23年 3月から H24年 3月まで 13 か月間	緊急特別災害対策防止工事 〇〇県〇〇市〇〇地先 鋼管杭挿入工	斜面防災対策(株) ⑤ 主任技術者
H24年 4月から H25年 3月まで 12 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止工事 〇〇県〇〇市〇〇地先 集水井、集排水工事	斜面防災対策(株)
H25年 7月から H25年 10月まで 4 か月間	平成〇〇年度 地すべり防止(溪)工事 〇〇県〇〇市〇〇町地先 ライナープレート、集水井工事	斜面防災対策(株) ⑥ 監理技術者
実務経験計	※126ヶ月 = 10年6ヶ月	10年 6か月 3年 7か月

左の欄(実務経験計)の年月数の中で指導監督の実務に従事した期間を抜き出した年月数を記入してください。
(①)~(⑥)の合計

VII. 受 験 料

一次試験：12,000円

二次試験：7,000円

- (1) 一次試験受験料は、願書提出時に指定の銀行口座に必ず個人別に払込み、その振込受付書の写し又は振込が確認できるものを受験願書の裏面にはがれないようにのりづけしてください。

(一次試験のうち基礎的知識問題免除者も同額)

- (2) 二次試験の受験料の払込みは下記の該当者に改めて案内します。

- 1) 一次試験免除者
- 2) 一次試験合格者

- (3) 振込口座 みずほ銀行新橋支店(130) 普通 No.2845901 (一社) 斜面防災対策技術協会

(注) 1. 願書提出時には一次試験受験料 12,000 円のみ払込みます。

(一次試験免除者にはこの段階での払込みはありません)

2. 二次試験前に二次受験申込みをしていただき、受験料は二次受験申込み時に払込みます。

3. 当協会からは別途領収書は発行致しません。

VIII. 受験にあたっての注意事項

- (1) 受験者は、試験開始の30分前までに試験場に入場し、受験番号によって指定された席につき、受験票を机の上に置いてください。
- (2) 試験場には、受験票及び筆記用具を必ず持参してください。ただし、筆記用具は鉛筆（H、F、HB）、消ゴム、鉛筆削りに限ります。
- (3) 不正手段を用いた受験者については、即刻試験を中止させ退場させます。
- (4) 答案用紙には、受験番号を必ず記入してください。なお、退出するときは、試験問題等は、机の上に置いてください。
- (5) 試験の実施については、係員の指示によく従ってください。
- (6) 受験票を忘失された方は、必ず受付にお申し出てください。
- (7) 喫煙は、指定の場所以外のところでは厳禁です。
- (8) 試験開始30分以内は退出できません。前記以外の時間に退出しようとする方は挙手をし、係員の許可を受けるようにしてください。
- (9) 試験中の携帯電話の使用は禁止します。

IX. 地すべり防止工事士の登録及び登録料

地すべり防止工事士となるには、試験に合格した後、協会に登録申請し、登録料を納付後、地すべり防止工事士登録簿に登録されることが必要です。（登録者の登録番号、氏名については必ず掲載します）

試験合格者登録申請期限は、登録案内送付から約10日後です。申請書受理後約2ヶ月で登録を完了し、地すべり防止工事士登録証明書及び地すべり防止工事士登録証（携帯用カード）を交付します。

※ 登録料：10,000 円

また、登録後、氏名、現住所、所属会社等を変更した場合は、遅滞なく協会に届出てください。

X. その他の注意事項

- (1) 受験関係書類を提出してから住所を変更した者は、協会にすみやかに文書で連絡してください。
- (2) 試験日の10日前までに受験票がお手もとに到着しないときは、協会に問い合わせてください。
- (3) 受験料並びに提出書類は原則として返却いたしません。
- (4) 試験についての照会等には協会本部及び支部で受付けます。
- (5) 試験及び手続の進捗状況は当協会ホームページに掲載します。

登録地すべり防止工事試験
願書等チェックリスト

(このチェックリストを願書等に同封して送ってください。)

☆以下の項目を確認し、をしてください。

【必要(送付)書類】

- 願書
- 実務経験証明書
- 住民票(二ヶ月以内に発行のもの)
- 免除対象となる資格を証明するもの(免除申請者のみ)
※基礎的知識問題免除者:技術士の資格証明書(選択科目がわかるもの、コピー可)
※一次試験免除者:一次試験合格通知(過去3年以内のもの)の写し

【願書について】

- 氏名の漢字及び住所は住民票と同一か
- 実務経験年数は実務経験証明書と同一か
- 氏名欄に押印があるか
- 写真は次の指定のものを貼付しているか
 - サイズ 縦 4.5cm×横 3.5cm(パスポートサイズ・カラー写真)
 - 三ヶ月以内に撮影したもの
 - バックが無背景のもの(無地で、人物の影、景色等他の物が写っていないこと)
 - 人物の写真が鮮明で、明るさやコントラストが適切なもの
 - 帽子、ヘアバンド、リボン、黒又は濃い色のレンズのメガネ、マスク等を着用していないもの
 - 正面向きで上半身のもの

【実務経験証明書】

- すべての項目が記入されているか
- 証明者欄の記入・押印があるか
- 従事の期間に重複がないか
- 従事の期間は工期ではなく、実際に従事した期間が記入されているか
- 5年以上の実務経験年数、1年以上の指導監督的実務経験があるか

確認者氏名: _____

☆書類の送付に際して

105-0004

重要

東京都港区新橋6-12-7 新橋 SDビル6F

一般社団法人 斜面防災対策技術協会
事務局宛

* 申込書類在中 *

※書類は折らないで送付してください。

※封筒の表面は、上記のように記入するか、点線で切り取ってご利用ください。

※封筒の裏面に、差出人の住所・氏名を記入してください。

※送付にあたって、念のために以下の内容を確認してください。

- 「願書」「実務経験証明書」「住民票」の全てが入っているか
- 免除申請者は、免除対象となる証明書が入っているか
- 願書に、写真が貼付されているか
- 願書の裏面に、受験料振込の控えが貼付されているか
- 実務経験証明書に、証明者の印が押印されているか
- 住民票は、2ヶ月以内に発行されたものか

